



# 森林組合だより

岡山森林組合 令和4年10月発行



御挨拶 代表理事組合長 浮森 達三

3年目を迎えた「新型コロナウイルス感染症」による世界の経済の混乱は、林業にも大きな影響を与えました。いち早く経済が回復した国では建築資材としての木材需要が高まりました。

このため、日本では外材の輸入が不足し国産材の価格が急騰する「ウッドショック」が起りましたが、生産の回復により価格が下落するなどの不安定な状況にあります。

スギやヒノキなどの当地域の人工林も主伐時期を迎えています。木材価格の長期低迷、労働力不足、境界不明森林の増加等により適期の施業ができません。このような現状を改善するため市・町と連携し「森林経営管理法」による森林環境譲与税を活用した種々の事業を行ってまいります。

森林組合では過去2年間感染拡大防止のため、総代会の開催を見合わせていましたが、今年は、感染症状が少し落ち着いた6月に総代の皆さんに出席していただき総代会を開催することができました。まだまだ日常生活や組合業務を行う上で制約が多い昨今ですが、今後とも感染防止の措置を講じ、組合業務を進めて参ります。

引き続き組合員の皆様のご協力をお願いいたします。



## 第15回 通常総代会を開催しました

令和4年6月24日に岡山市北区建部町の建部町文化センターで「新型コロナウイルス感染症」拡大防止対策のため、来賓を招かず、規模を縮小して開催しました。



総定数200名の内、本人出席64名、委任状出席1名、書面議決書95名の出席を得て上程された議案はすべて承認されました。承認された主な事項は次のとおりです。



## 令和3年度事業報告、決算について

### ① 事業報告

金額：千円

事業種類	取扱量	取扱金額	事業内容等
素材生産	7,568 m <sup>3</sup>	116,432	主伐・間伐・バイオマスチップ材の生産、販売
造林補助	250 ha	101,044	新植・下刈・間伐・枝打の受託事業
請負造林	69 ha	27,622	国有林、整備公社、市・町有林等の請負事業
利用事業	204 件	154,940	支障木伐採、河川敷・道路除草等の請負・委託事業
公園管理	6ヶ所	33,353	市・町年間管理、キャンプ場運営等
購買 外		38,034	苗木、森林保険等
計		441,425	

### ② 決算報告

貸借対照表

金額：千円

資産の部		負債・純資産の部	
流動資産	156,324	流動負債	104,006
固定資産	3,965	固定負債	6,860
外部出資	22,157	出資金	33,555
		利益剰余金	37,845
		資本準備金	180
計	182,446	計	182,446

損益計算書

金額：千円

科目	金額
利益合計	329,903
費用合計	259,214
事業総利益	70,690
事業管理費	96,910
事業外・特別損益	4,253
税引前当期純利益	△21,967

## 岡山森林組合ビジョン2030 承認について

本年度から『JForest ビジョン2030』として、新たな運動方針がスタートしました。

< 全国統一目標（スローガン） >

### ～地域森林の適切な利用・保全と林業経営のさらなる発展に向けて～

令和6年度より森林環境税が国民から徴収される中、地域の森林整備の主たる担い手として、県・市町と連携して森林環境譲与税の活用を協力しつつ、引き続き適切な森林の利用・保全を通じて森林の持つ公益的機能の維持・増進を図り、SDGsの達成に貢献していきます。持続可能な林業経営を通じて、以下の3つの課題に取り組むこととします。

#### (1) 組合員サービスの向上

組合員への一層の利益還元を実現します。

#### (2) 働く人の所得向上・就業環境改善

他産業との賃金格差等の問題を改善します。

#### (3) 事業拡大・効率化による経営の安定

事業拡大やICTの活用を含めた効率化を進め、安定的黒字経営を実現します。

#### < 数値目標 >

- ・総事業高 4億5千万円以上
- ・集約化面積 1,500 ha

#### < 運動期間 >

令和12年度  
(2030年度) 末まで

## 相続・譲渡等 名義変更届出のお願い

- 引っ越したので住所が変わりました
  - 死亡したのに届出をしていなかった
  - 高齢だからそろそろ組合員を子供に譲りたい
- など、組合員にお変わりございませんか？

※死亡相続の場合は、至急手続きが必要です※

出資証券の確認を  
お願いします。



転居・譲渡・相続等で変更がある場合は、連絡をお願いします。

問い合わせ先：岡山森林組合本所 総務課 ☎ 086-724-0200



〒709-2124 岡山県岡山市北区御津高津1422-1  
(FAX) 086-724-4245

## 森林組合が行っている事業のご案内

事業の種類	取扱項目	取扱内容等
購 買	① 林業関係資材の販売	◆ 山林用地下足袋、枝打ちノコ、防虫香、防振手袋、チップソー等販売
	② 苗木の販売	◆ ヒノキ等造林用苗木販売
販 売	① 木材共販	◆ 系統共販により個人出荷より手数料が少なくなります。
造林補助事業	① 造林関係補助事業の実施	◆ 新植・下刈・除間伐等の補助事業により少ない負担で森林整備ができます。
		◆ 補助金額、採択条件等詳しい内容は森林組合事務所までご連絡ください。 ～森林経営計画に参加している山林が対象です～
森林整備	① 森林作業受託	◆ 新植・下刈・除間伐等の作業を所有者に代わって行います。補助事業の利用により経費負担が少なくて済みます。
	② 林産事業受託	◆ 間伐材の生産から販売まで大型林業機械の使用と補助事業により低コストで作業を行います。
	③ 利用事業	◆ 除草・支障木、危険木等の伐採を行います。
指導事業	① 施行の相談	◆ 間伐の仕方など現在どのような手入れが必要か現地にてご相談に応じます。

ご購入品のご紹介  
<税込み価格>

チップソーめっちゃかる



¥1,954

パワー森林香



¥1,848

チップソー山林用



¥3,458

令和4年10月  
現在の価格です

## ナラ枯れ被害が拡大しています

### ナラ枯れとは

ナラやカシなどの樹木が突然赤茶色に変化し、枯れてしまう病気です。

6月下旬から8月頃にかけて、体長5mmほどのカシノナガキクイムシという甲虫が繁殖をするために、岡山県でも広く自生しているブナ科樹木に穿入します。

その際に、餌となる菌とともに持ち込まれるナラ菌が引き起こす作用により、木は水を吸い上げられなくなり、7月下旬から変色し枯れ始めるため、とても早い紅葉のように見えます。

景観の悪化や森林資源の消失、水源かん養や土砂流出防止など、森林の多面的機能の低下が危惧されており、法定害虫に指定されるなど、全国的に問題となっています。



カシノナガキクイムシ

左:メス 右:メス

病原菌である「ナラ菌」を樹木から樹木へ運びます。メスの背中には、ナラ菌を貯蔵する器官があります。樹木内に入ると菌を植え付けて繁殖させ、それを食糧とします。そして、カシノナガキクイムシも繁殖し、翌年初夏に大量に飛散し、ナラ枯れが広がります。

枯死したナラの木1本には、平均1000頭程度のカシノナガキクイムシの成虫が生息していると言われ、翌年にはその数十倍が成虫となり飛び立つとされています。

備前県民局管内初の  
ナラ枯れ発見!!

令和3年8月に岡山市北区御津中泉（岡山森林組合事務所向かい）の山で備前県民局管内初のナラ枯れが確認されました。

※被害木を見つけたら、岡山森林組合の事務所まで連絡をお願いします※  
被害木の根元付近には、多数の穿入痕と大量の木屑と糞の混合物が見られます。

ナラ枯れが発生した森林では

### カエンタケに注意してください!!

被害発生時または数年後に、猛毒性のカエンタケが多く発生することが確認されています。

ナラ枯れとの関連性は明確にはわかりませんが、毒性が強く、死亡例も報告されていることから、注意が必要です。また、触るだけでも皮膚に炎症を起こすため、絶対に触らないようにしてください。

【特徴】：表面はオレンジ色から赤色  
数センチから20数センチにまで成長する  
夏から秋にかけて発生

